



VOICE

読者のページ

2024年6月号(52巻6号)へ寄せられた
読者の皆様からのご意見・ご感想を紹介します。

特集

血液培養検査の基本と精度管理

- 血液培養のすべてが書かれていました。とてもわかりやすいので、看護師とも共有します。 **と(山口県)**
- 細菌検査には従事していませんが、とても詳しい内容で勉強になりました。検体採取はしているので、今後の参考にしていきます。 **JS(神奈川県)**
- 血液培養は検査手順だけでなく、採取タイミングや採取方法も重要だと再認識しました。 **えびてん(北海道)**
- 検体採取のタイミングやコンタミネーションなど、血液培養について臨床検査技師が知りたい情報が詳しく載っていました。わかりやすかったです。

ST(兵庫県)

基礎講座

時間外に提出される細胞診検体の保存法

- 土・日・当直など、単独勤務時の知識として、検体の取り扱いは大変役に立ちました！ **ST(北海道)**
- 時間経過とともに、検体にどのような変性が起こりうるのかがわかって良かったです。 **KT(東京都)**
- 細胞診検体の固定までの許容時間を知ることができ、ためになりました。 **KN(大阪府)**
- 当直勤務時に細胞診の検体採取依頼が来ると、必ず病理担当者に対応を仰いでいます。本記事のような検体の特性を考慮した保存方法が周知されれば、細胞診検査がより円滑にできるようになると思います。とても勉強になりました。

蟹座の星(東京都)

国家試験

第70回臨床検査技師国家試験 問題・解答・解説

- 毎年、職場の皆で研修に使っています。時代とともに出題内容も変化している部分があり、勉強になります。 **HH(兵庫県)**
- 久しぶりに国家試験を解いてみましたが、解ける分野、解けない分野の偏りが顕著でした。基礎的事項が多いので、初心に戻って学び直します。 **RS(静岡県)**
- 難しいですが、毎年、全問解いています。国家試験受験後(卒後)、実務では一度も携っていない分野も多く、とても勉強になります。 **HY(福岡県)**

臨床検査 Q&A

細胞診検体の溶血処理は どのように行えばよいのでしょうか？

- 当院ではサイトリッチを使用しています。他の溶血剤と比較したことはありませんでしたが、各種溶血剤の溶血時間と特徴がまとめてあり、参考になりました。 **みい太郎(兵庫県)**
- 酢酸で行っていましたが、いま一つ溶血が弱く、溶血方法に悩んでいました。塩化アンモニウムも知ってはいましたが、手技がわからず困っていたところでした。今回の記事で手技がわかったので、当院でも採用してみようと思います。 **コウベノサウナー(兵庫県)**
- 既知の内容でしたが、知識の再確認になって良かったです。 **ハンク(鹿児島県)**

ご意見・ご感想は巻末の「ホットラインカード」、またはWebアンケートにてお寄せ下さい。ご投稿をお待ちしています！

